

## L P ガス設備設置基準及び取扱要領の改正について(案)

平成18年12月  
 高圧ガス保安協会  
 液化石油ガス部

## 1. 主旨等

L P ガス設備設置基準及び取扱要領 KHKS 0738(2004)は、L P ガスを消費するため一般家庭等に設置するL P ガス供給設備及び消費設備の設計、施工、維持管理等の基準及び具体的な作業要領等を定めている。

平成16年7月の最終改正以降の液化石油ガス法令改正、K H K 技術基準改正、L P ガス事故対策等を踏まえ作成したL P ガス設備設置基準及び取扱要領改正原案をL P ガス設備設置基準等分科会(主査 渡辺嘉二郎 法政大学教授)で検討した結果、当該原案を液化石油ガス規格委員会に上申することが決議された。

## 2. 検討方針

液化石油ガス規格委員会(委員長 坪井孝夫 横浜国立大学教授)において次の事項について検討する。

- ① 質量販売対応型(クイックカップリング付き)安全機器に関する事項について  
クイックカップリング付き調整器、クイックカップリング付き高圧ホース、クイックカップリング付き容器バルブに係る事項について追加原案を検討する。
- ② 液化石油ガス用マイコン型流量検知式自動ガス遮断装置(E型・EB型)について  
液化石油ガス用マイコン型流量検知式自動ガス遮断装置(E型・EB型)(電子式メーター)に係る事項について追加原案を検討する。
- ③ 自記圧力計に電気式ダイヤフラム式自記圧力計が追加されたことに伴う事項について  
例示基準の改正により気密試験に用いる自記圧力計に電気式ダイヤフラム式自記圧力計が追加されたことに伴う事項について追加原案を検討する。
- ④ 期限表示の変更について  
期限管理シールの最新のものへの変更を検討する。
- ⑤ 対震遮断弁構造図の改正について  
現行の対震遮断弁構造図の改正原案を検討する。
- ⑥ バルク供給に係る配管接続工事ミス対策について  
配管に引張力や曲げ応力等がかからない様な施工工事が行われる旨の配管接続工事ミス防止に係る事項について追加原案を検討する。
- ⑦ バルク供給の維持管理に係る事項について  
バルク貯槽、附属機器に係る維持管理について、事故・不具合発生状況等を踏まえた維持管理に係る事項等の追加原案を検討する。

## 3. スケジュール

- ① L P ガス設備設置基準等分科会 平成18年 5月 9日
- ② L P ガス設備設置基準等分科会 平成18年10月24日
- ③ L P ガス設備設置基準等分科会 平成18年11月30日
- ④ 液化石油ガス規格委員会 平成18年12月14日
- ⑤ 書面投票 (期間: 15日間)
- ⑥ 液化石油ガス規格委員会で承認後パブリックコメントを実施(期間: 1ヶ月間)

# 改正事項概要

## 1. LPガス事故防止対策に関する事項

### ① バルク貯槽安全弁交換事故に係る再発防止策

- a) 施工編第1章「供給・消費設備施工上の基本原則」、維持管理編第1章「維持管理上の基本原則」に機器類のメーカーが作成した説明書を遵守する旨追加した。
- b) 民生用バルク供給編1.2「バルク貯槽」に安全弁元弁構造に関する記載を追加した。
- c) 民生用バルク供給編3.1「定期検査」に安全弁元弁構造に関する事項及び安全弁交換時の注意事項を追加した。

### ② バルク供給に係る配管接続工事関係

民生用バルク供給編2.1.1「地上設置バルク貯槽の設置」、民生用バルク供給編2.1.2「地下埋設バルク貯槽の設置」に配管に引張力や曲げ応力等がかからないように施工する旨を追加した。

### ③ 調整器故障防止関係

民生用バルク供給編2.5.3として「減圧されているバルク貯槽による調整器の故障防止」を追加した。

## 2. 液化石油ガス法関係法令等の改正に関する事項

### ① 特区関係

基礎編2.1「LPガス設備に係る液化石油ガス法の概要」に液化石油ガス設備工事の届出に関し、草加市の例を追加した。

### ② 液化石油ガス器具関係制度改正関係

液化石油ガス器具規制に係る法改正等に伴い、基礎編2.1「LPガス設備に係る液化石油ガス法の概要」＜参考＞LP法体系図を見直した。

### ③ 容器腐食防止措置関係

設計編4.3.1「容器の設置場所」(3)、維持管理編3.1「容器の取扱い上の注意」に容器の腐食防止措置としてアルミニウム製の容器等に対する塗装不要である旨を追加した。

### ④ 自記圧力計の名称変更関係

施工編9.2「気密試験」、維持管理編12.2「微圧計・自記圧力計」で記載されている「自記圧力計」の名称変更を行った。

### ⑤ 気密試験方法関係

施工編9.2「気密試験」で記載されている気密試験時の圧力変動のない旨の定義を追加した。

### ⑥ マイコンメータの漏えい等異常表示確認手段関係

維持管理編2.4「点検・調査の代替」、維持管理編10.1「マイコンメータ」に集中監視システムによる異常表示確認方法を追加した。

### 3. KHK技術基準改正に関する事項

- ① 質量販売対応型(クイックカップリング付き)安全機器関係
  - a) 設計編5. 1. 2「調整器の選定」(3)、構造編「3. 供給機器」にクイックカップリング付き調整器に関する事項を追加した。
  - b) 設計編5. 3. 1「ホース類の分類」、維持管理編7. 1「継手金具付高圧ホース(高圧ホース)」にクイックカップリング付き高圧ホースに関する事項を追加した。
  - c) 構造編1「容器及び容器バルブ」にクイックカップリング接続容器バルブに関する事項を追加した。
- ② マイコンメータE型・EB型関係  
設計編5. 2. 1「ガスメータの機種選定」、設計編8. 2. 1「マイコンメータ」、設計編8. 2. 2「漏えい検知装置類」、設計編8. 2. 3「ガス漏れ警報器」、設計編8. 2. 4「ガス漏れ警報遮断装置」、設計編8. 3「地震対策装置」、維持管理編2. 4「点検・調査の代替」、維持管理編5. 2「調整器の調整圧力及び閉そく圧力の確認方法」、維持管理編6. 1「検定有効期間と器差」、維持管理編10. 1「マイコンメータ」にマイコンメータE型・EB型に関する事項を追加した。

### 4. その他

- ① 強制気化方式の容器設置本数計算式の整理  
設計編4. 2. 4「強制気化方式」の容器設置本数計算式をわかりやすいように整理した。
- ② 検満ステッカーの変更関係  
設計編5. 2. 1「ガスメータの機種選定」に検満ステッカーの変更に伴い、新旧のステッカーを記載した。
- ③ 災害防止対策関係
  - a) 設計編5. 2. 2「設置位置」に水害のおそれのある場合、ガスメータ・調整器の設置位置(高さ)に関する事項を追加した。
  - b) 施工編3. 1「調整器の設置」、施工編5. 1「マイコンメータの設置」、施工編「低圧配管の施工」に塩害のおそれがある場合、接続部に塗装等を施すことを追加した。
  - c) 施工編2. 2「容器設置場所の確認」(7)に地震等の転倒防止策として3本以下の容器をまとめて1本の鎖等で行える旨を追加した。
  - d) 施工編2. 2「容器設置場所の確認」(7)に50kg容器用の鎖止め金具を追加した。
- ④ 設計編6. 3. 1「供給圧力と圧力損失」の配管内の圧力損失早見表に係る流量計算式を修正した。
- ⑤ 設計編8. 2. 3「ガス漏れ警報器」に高圧ガス保安協会の検定合格証の簡易型を追加した。
- ⑥ 維持管理編9. 2「ガス栓の取扱い」において、古いガス栓でヒューズ付きでな

いコンセント型ガス栓があることから、ヒューズガス栓に交換することが望ましい旨改正した。

⑦ バルク供給関係

- a) 民生用バルク供給編 1. 7. 2 「バルク貯槽」にバルク貯槽を設置する基礎に関する記述を追加した。
- b) 民生用バルク供給編 1. 7. 6 「保安距離」に構造壁を設置する場合の斜角に関する記述を追加した。
- c) 民生用バルク供給編 3. 4 として「アンカーボルト（あと施工アンカー）の状態確認」を追加した。
- d) 民生用バルク供給編 3. 5 として「地盤面下に埋設したバルク貯槽の電気防食の確認」を追加した。

⑧ J I S 規格の改正に伴い、最新の J I S 規格を引用した。